



会報

No.37

2015年8月27日発行

発行／日本コンプライアンス・オフィサー協会 発行責任者／菊池一男
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番21号 電話 (03) 3267-4826 ホームページ <http://jcoa.khk.co.jp/>

先達の教えは現代にも生きる

企業が社会的責任を果たしていくことは必須の経営課題であり、コンプライアンスの徹底は当然のこととして受けとめられています。時として残念ながら不祥事件が起きているのも現実です。創業の趣意を語る「社是・社訓」、経営方針を表す「経営（企業）理念」、役職員の考え方や行動の基本を示した「行動指針」などは、経営哲学が反映されており、不祥事をくい止める威力を発揮するとともに社会的信用を高めると言われます。経営哲学がいかに大事であるかを物語るものです。

ところで、日本には100年以上続く長寿企業が約2万7千社（2014年）あると言われますが、これら企業の共通点は「カキクケコ」の実践に集約されるという調査結果があります（帝国データバンク）。「カ」は感謝、「キ」は勤勉、「ク」は工夫、「ケ」は儉約、「コ」は貢献、だそうです。これらの要素は経営哲学を形づけるものと思われま

す。昔から日本には商いに関する教えが立派に存在しました。有名な近江商人の「三方よし」（売り手よし・買い手よし・世間よし）のように、商人道として倫理的価値観を説いてきた幾多の先達があります。商売（事業）のあり方とその教え（戒め）は、長い年月の検証を受けて現代でも揺るぎない真実であり続けていると言えましょう。近年、先達の哲学が見直されており、参考になると思われますので、その幾つかを以下にご紹介します。

職業倫理を日本で初めて説いたと言われている僧侶の鈴木正三（1579～1655）は「売買せん人は、まず徳利の増すべき心づかいは修行すべし。その心づかいと言うは他の事にあらず。身命を天道に

投げうって、一筋に正直の道を学ぶべし」とし、江戸時代の思想家である石田梅岩（1685～1744）は「まことの商人は、先も立ち我も立つことを思うなり」「儉約をいうは他の儀あらず、生まれながらの正直にかえしたきためなり。……正直行わるれば、世間一同に和合し、四海のうち皆兄弟のごとし」と言っています。

明治時代に入り、日本の近代産業の基礎を築いた渋沢栄一（1840～1931）は理念として「論語と算盤」（道徳経済合一説）を掲げ、「不誠実にふるまうな」「自己利益を第一に図るな」と説いています。他にも、住友、三井、三菱（岩崎）などの家訓・家法に同様の教えが残されています。

これらを見ていくと、当時の誠実、正直、儉約の重要性は、現在でもその趣旨とともに変わることがありません。そして目先の利益を追求するがあまりの行為は、不祥事を招き、会社存続の危機に晒されることから、商人道は戒めとして、色あせることなく、なおも生き続けていることがわかります。

企業の経営哲学がどのような持続的発展をもたらすのか、またコンプライアンス態勢をどう構築し見直していくか、のヒントとして、長寿企業の「カキクケコ」や先達の教えをあらためて噛みしめておきたいところです。

（日本コンプライアンス・オフィサー協会
事務局長 菊池一男）

※参考：菱山隆二『倫理・コンプライアンスとCSR [第三版]』（経済法令研究会）

コンプライアンス・個人情報保護 オフィサー認定試験 成績結果

去る6月7日(日)に実施いたしました第35回コンプライアンス・オフィサー認定試験、および第16回個人情報保護オフィサー認定試験の試験結果がまとまりましたのでご報告いたします。

コンプライアンス・オフィサー認定試験

●金融コンプライアンス・オフィサー1級

成績結果は、〔表-1〕のとおりです。

応募者数843名中受験者数は667名で、認定者は204名でした。認定率は30.58%、平均点は53.33点で、認定率は前回より上昇しました。

各問題ごとの平均点でみると、〔問題-4〕見せ金、〔問題-8〕浮貸し、が低調でした。これらの問題は、最近出題されていなかったテーマの問題であり、学習が不十分の受験者が多かったことが低調の要因と思われます。

学習の姿勢として、どのテーマから出題されるもの確かな解答を記述することができるよう、万遍なく理解度を深めることが大切です。

●金融コンプライアンス・オフィサー2級

成績結果は、〔表-2〕のとおりです。

応募者数6,821名中受験者数は6,274名で、認定者は4,281名でした。認定率は68.23%、平均点は65.51点で、認定率は前回より上昇しました。

正解率が30%を下回った問題は、〔問-2〕金融検査マニュアル、〔問-17〕手形・小切手、〔問-26〕投資信託の販売、〔問-45〕個人情報保護法の4問で、前回の5問より1問減りました。

これらの問題は頻出のテーマですが、今回、正解率が低い結果となりました。コンプライアンスの理解度という面のみならず、金融実務を行ううえでも、基本的な知識として求められるテーマとなりますので、しっかりと学習しておくことが必

要です。

個人情報保護オフィサー認定試験

●金融個人情報保護オフィサー2級

成績結果は、〔表-3〕のとおりです。

応募者数4,499名中受験者数は4,139名で、認定者は1,950名でした。認定率は47.11%、平均点は58.69点で、認定率は前回より若干下がりました。

択一式の結果を前回と比べますと、正解率が30%を下回った問題は3問で、2問増えました。一方、正解率が80%以上の問題は7問で、2問減りました。全体的に前回よりわずかに下がったことが、認定率の若干の低下につながっていると考えられます。

記述式の結果をみますと、〔問-36〕防犯カメラ映像の取得と利用目的については、個人情報および利用目的の定義を曲解している少数の受験者を除けば、要点を網羅している答案が多々見受けられました。

〔問-37〕安全管理措置（アクセス権限の管理）については、全般的に、法律上の適否や知識についてはある程度理解しているものの、答案作成技術、つまり文章力や表現力がいまひとつである答案が散見されました。解答にあたっては、もう少し丁寧な記述が望まれます。

〔問-38〕配偶者は第三者か（第三者提供）については、出題意図の理解がならず、個人データの漏洩になると結論付けたものの、的確な理由付けがなされていない答案が多く見受けられました。また、Bの「行方不明（真偽不明）」を都合よく解釈し、個人情報保護法23条1項2号（人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき）に該当するとの解答も散見されました。

〔表－１〕 金融コンプライアンス・オフィサー１級 業態別成績一覧表

	都・ 特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	17	260	197	39	146	23	31	12	4	0	2	112	843
応募比率(%)	2.02	30.84	23.37	4.63	17.32	2.73	3.68	1.42	0.47	0.00	0.24	13.29	100.00
受験者数(名)	14	212	155	32	111	18	26	10	3	0	2	84	667
受験率(%)	82.35	81.54	78.68	82.05	76.03	78.26	83.87	83.33	75.00	0.00	100.00	75.00	79.12
認定者数(名)	5	58	69	13	18	3	8	0	0	0	0	30	204
認定率(%)	35.71	27.36	44.52	40.63	16.22	16.67	30.77	0.00	0.00	0.00	0.00	35.71	30.58
平均点(点)	56.07	53.39	56.81	54.38	49.02	47.61	50.19	48.80	45.00	0.00	42.50	54.89	53.33
年齢(歳)	43.9	37.1	38.8	42.4	41.3	42.9	40.6	41.3	45.3	0.0	53.5	41.3	39.5
勤続年数(年)	20.3	14.7	15.9	20.1	18.6	17.3	16.4	17.6	15.5	0.0	32.0	16.0	16.4

※ 認定基準は60点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

〔表－２〕 金融コンプライアンス・オフィサー２級 業態別成績一覧表

	都・ 特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	311	1,003	459	416	1,516	515	1,225	110	47	0	2	1,217	6,821
応募比率(%)	4.56	14.70	6.73	6.10	22.23	7.55	17.96	1.61	0.69	0.00	0.03	17.84	100.00
受験者数(名)	288	941	427	386	1,415	472	1,141	102	32	0	2	1,068	6,274
受験率(%)	92.60	93.82	93.03	92.79	93.34	91.65	93.14	92.73	68.09	0.00	100.00	87.76	91.98
認定者数(名)	278	747	389	276	925	216	563	68	25	0	2	792	4,281
認定率(%)	96.53	79.38	91.10	71.50	65.37	45.76	49.34	66.67	78.13	0.00	100.00	74.16	68.23
平均点(点)	75.55	68.71	73.53	66.62	64.19	57.91	59.44	65.27	66.38	0.00	80.00	67.95	65.51
年齢(歳)	31.7	31.4	29.3	31.1	31.9	29.2	36.8	29.2	42.6	0.0	35.0	32.8	32.4
勤続年数(年)	8.1	9.1	5.6	8.8	9.6	6.2	13.7	5.8	20.2	0.0	15.0	7.7	9.2

※ 認定基準は60点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

〔表－３〕 金融個人情報保護オフィサー２級 業態別成績一覧表

	都・ 特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農・ 協	労 金	生・ 保 損・ 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数(名)	27	854	46	245	696	288	1,736	96	57	1	7	446	4,499
応募比率(%)	0.60	18.98	1.02	5.45	15.47	6.40	38.59	2.13	1.27	0.02	0.16	9.91	100.00
受験者数(名)	24	780	41	231	657	257	1,630	88	38	0	7	386	4,139
受験率(%)	88.89	91.33	89.13	94.29	94.40	89.24	93.89	91.67	66.67	0.00	100.00	86.55	92.00
認定者数(名)	18	418	28	120	298	89	651	58	21	0	3	246	1,950
認定率(%)	75.00	53.59	68.29	51.95	45.36	34.63	39.94	65.91	55.26	0.00	42.86	63.73	47.11
平均点(点)	67.92	60.58	67.41	59.50	58.11	55.30	56.76	64.90	59.89	0.00	60.29	62.69	58.69
年齢(歳)	35.0	34.8	40.0	33.5	32.5	33.0	35.7	31.9	39.1	0.0	39.7	36.5	34.8
勤続年数(年)	10.6	11.5	14.7	9.6	9.7	10.8	13.3	7.8	14.6	0.0	13.7	13.0	11.8

※ 認定基準は60点(以上)です。表中の平均点・年齢・勤続年数は受験者の数値です。

第35回 金融コンプライアンス・オフィサー 2 級試験 都道府県別認定率上位10位

第35回コンプライアンス・オフィサー認定試験、第16回個人情報保護オフィサー認定試験の成績結果につきましては2、3頁でご紹介しましたが、金融コンプライアンス・オフィサー2級では、都道府県別の認定率を集計・作成しました。下記のとおり、認定率が80%超の都道府県もあります。

*申込20名以上の団体を対象としています。また、「都道府県別」については、各団体の本店所在地を都道府県に置き換えて集計・作成しています。

★金融コンプライアンス・オフィサー2級…全国平均68.23%

		認定率	受験者数	認定者数
1位	神奈川県	87.50%	80名	70名
2位	京都府	86.67%	45名	39名
3位	富山県	81.82%	55名	45名
4位	愛媛県	81.40%	129名	105名
5位	岡山県	81.08%	74名	60名
6位	和歌山県	79.41%	34名	27名
7位	東京都	79.06%	1,829名	1,446名
8位	北海道	76.67%	30名	23名
9位	大阪府	75.49%	461名	348名
10位	栃木県	75.00%	40名	30名

〔2015年10月実施〕コンプライアンス・オフィサー認定試験のご案内

実施日	願書受付期間	実施種目	出題形式	実施時間	受験料
第36回 2015年 10月25日(日)	2015年 8月17日(月) ~9月9日(水) 必着	金融コンプライアンス・オフィサー1級	事例付記述式	13:30~16:30 (180分)	6,480円 (税込)
		金融コンプライアンス・オフィサー2級	四答択一マークシート式	10:00~12:30 (150分)	4,320円 (税込)
		保険コンプライアンス・オフィサー2級			